

各 位

会 社 名 株式会社アートフォースジャパン  
代表者名 代表取締役社長 山口 喜廣  
(コード番号 5072 TOKYO PRO Market)  
問合せ先 取締役経営統括本部長 持塚 隆  
(TEL 0557-45-1109)

### 2023年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、当社は、2023年2月15日に公表いたしました2023年12月期通期(2023年1月1日～2023年12月31日)の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年12月期通期連結業績予想の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,871	百万円 151	百万円 135	百万円 92	円 銭 368.45
今回修正予想(B)	4,107	△42	△40	△18	△72.46
増減額(B-A)	△763	△193	△175	△110	
増減率(%)	△15.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	4,790	127	124	90	360.78

#### 2. 修正の理由

2023年12月期の通期連結業績予想につきましては、新設住宅着工戸数は第4四半期以降も対前年比マイナス基調で推移すると考えられ、原材料価格の高騰に伴う住宅建築需要の減少等の市場環境の悪化の煽りを受け、売上高は前回予想より763百万円を下回ると考えております。一方、売上原価に関しては、仕入価格の改定による売上原価率の上昇を抑えるべく様々な施策を実施しておりますが、売上総利益は、208百万円下回ると考えております。販売費及び一般管理費についても更なる見直し、削減を行っておりますが、8月31日に株式取得による株式会社サカジオの完全子会社化の取得関連費用の発生により14百万円減少に止まり、営業利益は、193百万円下回り、営業損失42百万円と考えております。以上のことから経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想値より減少する見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて掲載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想とは大きく異なる結果になる可能性があります。

以 上